

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (南関東)	◎	一般小売店〔生花〕（店員）	・3月は卒業やお彼岸シーズンなので、例年花の需要が増える。今年はどうなるか分からないが、期待を込めての回答である（東京都）。
	◎	ゴルフ場（経営者）	・気温が高くなり、客の動向も上向く。それに加えて、新型コロナウイルスも収束に向かうことを願っている。
	◎	住宅販売会社（従業員）	・1月なのに、成約だけでなく、成約に向けた打合せ件数も増えている。年度末に向けて良くなる。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの性質上、気温と湿度が上がれば感染拡大状況が改善されることは見えている。感染拡大防止のための規制がなければ、ある程度の売上増加は確実に見込める。加えて、緊急事態宣言のときに抑えられた消費のリバウンドが飲食を中心に起きるとい予想が需要、供給双方にある（東京都）。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、仕事も在宅が多くなり、家の中を改善しようとする人が増え、冷蔵庫、エアコンなど、住宅設備関係が売れていきそうである。
	○	百貨店（売場主任）	・緊急事態宣言の行方によって数字の動き方がかなり変わってくる。百貨店はどれだけ客が来店できるかによるので、外出が抑制されると、10～15%くらいは売上が減少するのではないかと（東京都）。
	○	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス感染者数が大きく減少し、緊急事態宣言期間が終了すれば、来客数が少しずつ回復する。また、ワクチン接種がスタートすれば景気には追い風になる（東京都）。
	○	百貨店（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が順調にスタートし、世の中のムードが前向きになってくることで、やや良くなると期待したい（東京都）。
	○	百貨店（店長）	・緊急事態宣言の解除、ゴールデンウィークの国内消費需要の高まり、不透明ではあるものの東京オリンピック、パラリンピックの実施、そして、夏には前年に人出が極端に落ちたお盆の人出、動向に期待している（東京都）。
	○	スーパー（販売促進担当）	・新型コロナウイルス感染者が身近なところに迫り、また外出自粛も重なり、食品購入者のまとめ買いが増えている。また、競合の各食品スーパーにて感染者も発生している影響で、当店への集客が高まっている。
	○	衣料品専門店（店長）	・今後2～3か月先には緊急事態宣言が解除され、気温上昇及び新型コロナウイルスワクチン普及が進む見通しのため、消費者心理にもプラス方向に作用する（東京都）。
	○	衣料品専門店（統括）	・緊急事態宣言の解除、新型コロナウイルス収束に伴って、入学式、卒業式、新生活の需要が高まることが予想される。
	○	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、新生活の需要が増えてくれば、関連する家電製品が売れる（東京都）。
	○	家電量販店（店員）	・緊急事態宣言の延長が予想され、巣籠り需要が続く。
	○	乗用車販売店（店長代行）	・3月の決算期を迎え、来客数が増えてきているので、販売台数も増えてくる（東京都）。
	○	その他専門店〔雑貨〕（営業担当）	・緊急事態宣言中の現状が底であると考えている。予定どおり2月7日までで解除されれば、前回同様緩やかに回復していく（東京都）。
	○	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、外出自粛が解除され、Go To Travelキャンペーンが再開されれば、景気は上向く（東京都）。
○	一般レストラン（経営者）	・前年の自粛時を振り返れば、今回も時短営業期間の終了と同時に回復することはなく、時短要請前の状況に戻るには、また1か月ほど掛かると思うが、3か月先ということであれば、多少の伸びはあるかもしれない。	
○	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・環境的には、取引先も極端な新型コロナウイルス対応を行っておらず、慣れが見えてきていることから、全般的には改善方向に向かっている（東京都）。	
○	都市型ホテル（スタッフ）	・希望的観測ではあるが、少なくとも3月には緊急事態宣言が解除されていると仮定し、Go To Travelキャンペーンが再開されれば、状況は一変する。	

○	旅行代理店（販売促進担当）	・2～3か月先は3～4月である。3月は年度末で、例年旅行が控えられ月であり、その上、新型コロナウイルスの影響があるので、旅行は厳しい。国内旅行は個人、団体共に厳しいが、延期になった分があるので、そちらが数字に結び付けば、今よりは期待ができる。また、気候も良くなるので、緊急事態宣言の影響等もあるが、人の動きが出てくるのではないかと（東京都）。
○	通信会社（管理担当）	・新入社員の入社によるソリューションシステムの工事特需を見込んでおり、向こう2～3か月の景気は上向くとみているが、3か月以降の先行きは予測できない。新型コロナウイルスについて、ワクチンだけではなく、完治できる治療薬が開発されない限りは、以前のような活気ある状態には戻らない（東京都）。
○	通信会社（総務担当）	・緊急事態宣言の再発出を機に、新型コロナウイルス感染者数の減少を期待できそうな傾向が見えつつある（東京都）。
○	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（支配人）	・新型コロナウイルス感染者数推移の安定、治療薬開発のめど、東京オリンピックの開催等を考慮しての判断である（東京都）。
○	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第ではあるが、催事が開幕すれば、さすがに今よりは来場者数が増えるはずである（東京都）。
○	住宅販売会社（従業員）	・今月が悪かったため、今月よりはやや良くなるであろうという判断である。新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言も解除され、少しずつ客の動きも出てくるのではないかと。
○	住宅販売会社（従業員）	・土地の仕入れが徐々に良くなってきているので、2～3月は販売に力を入れて資金を回転させられれば、景気が上がってきたと判断できるのではないかと。不動産売買には余り新型コロナウイルスの影響は出ていないと思うので、緩やかにだが景気は良くなってくる。
□	商店街（代表者）	・現状がこれからも続くような気がしてならないが、今の状況からすると、どう考えても赤字を覚悟しなければならない。何か良い解決策をこれから考えていかないと、商売は非常に厳しくなっている。ここが踏ん張りどころである。
□	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・しばらくは今のよう状態が続くのではないかと。キャンペーンなどの主だった営業活動はできないので、ホームページからの集客を期待している。
□	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・緊急事態宣言の解除は元より、新型コロナウイルスが収束し、元の日常に戻らない限り、良くはならない。
□	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響ではないかと思われるが、それ以外は特に考えられない（東京都）。
□	一般小売店〔米穀〕（経営者）	・今の不安定な状況がまだ続くと思うので、購買意欲に勢いがつくとは思えない（東京都）。
□	一般小売店〔傘〕（店長）	・新型コロナウイルス収束の兆しが見えない限り、どん底で推移する。
□	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・不安定要素が余りにも多い。2月は、通常ならセール等を行えるのだが、今年は新型コロナウイルスの影響で集客が余りできないこともあり、店頭部の売上、来客数は減少するのではないかと。外商の方は、2～3月の大型案件を取っているため、ある程度は維持できていると思うが、それで大幅に上がることは見込めない。例年は年度末の3月頃に民間企業からスチール関係の受注などもあるが、今のところ全くない。大型案件は、官公庁案件に頼っているのが現状である。
□	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・会社にはテレワークで人が出てこない。売出しのイベントは人が来ない。そんな状況が早く終わらないことにはどうしようもない。新型コロナウイルスが早く収束することを願っている（東京都）。
□	百貨店（売場主任）	・緊急事態宣言が延長となるか、解除になってGo Toキャンペーンの再開があるかなどの要因により、状況は大きく変わる。人の流れが回復しないと来客数も伸びず、見通しが不明である（東京都）。
□	百貨店（総務担当）	・現在検討されている緊急事態宣言の延長を含め、現状からの急激な好転は見込めない。

<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・先行きの見通しが立たない現状では判断が難しい。緊急事態宣言下の現在が景気の底であるならば、浮上する可能性もあると考えられる。しかし、新型コロナウイルスの感染状況が波を打ち、それに合わせて景気も波を打つ感じなので、全く先を読むことができない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチンが普及し、社会に広く安心感が醸成されるまでには相当な時間を要するため、数か月で局面が好転するとは考えにくい。一方で、休業要請など踏み込んだ措置が採られない限り、現状より悪化する材料も見当たらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・医療のひっ迫、新型コロナウイルス感染状況の改善はすぐには見込めず、現時点では消費者マインドが上昇するとは考えられない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言の延長が見込まれる上、宣言解除後も外出を控える傾向は変わらず、来客数の回復がすぐには見込めないことから、状況はしばらく変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言の再発出に伴い、特に、客単価の高い高齢層の来店がストップし、非常に厳しい状況にある。今後も事態の改善がない限り、状況は変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（店長）	・売上は前年比85%程度と、食品を中心に客単価が高く、自宅ニーズにはお金を使う傾向にある。新型コロナウイルスのワクチンが普及するまでにはしばらく時間が掛かるため、現在の「外食をしない分、食にはぜいたく品」、「快適に過ごすためのリビング雑貨」の購入傾向は続き、来客数は現状のまま、という構造はしばらく継続するのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画宣伝担当）	・新型コロナウイルス禍での消費動向は大きく変化しないと予想している。ある意味、新しい生活様式が定着しつつあるため、商売のあり方を再検討し、スピード感を持って実行する必要がある。経営としては雇用の維持を大前提に、経費削減により一層努めていく。
<input type="checkbox"/>	百貨店（副店長）	・新型コロナウイルスの感染状況と、ワクチン接種の度合いによると思われるが、現状から考えると、楽観視できるものではない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・今のところ新型コロナウイルスの感染者数は余り減っておらず、恐らく緊急事態宣言は延長になるのではないかと。解除されるか、延長になるかで大きく変わってくると思うが、延長の場合は、今の流れのまま変わらずいくのではないかと予測している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・前年春のような一部商材の品薄や品切れが発生していることはないが、外食が制限されているため、内食需要が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスが落ち着くまでは、衣料品、住まいの品等の売上が前年を下回る状況が続く。食品については、ステイホームということで、来客数は前年並みであるものの、1人当たりの買上点数が増えていることもあって前年より伸びているが、衣料品や住まいの品の落ち込み分のカバーまではなかなか難しい状況がこの先も続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・外出自粛で外食をしないので、スーパーの売上が伸びている。家で良い物を食べたいという雰囲気があり、単価も上がっている。しかし、自粛期間が終わったら以前に戻りそうである。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・これから先もしばらくは外に出る機会を極力減らそうという社会の動きは変わらない。逆に、買物については、まとめ買いが今後も続くと思われる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（ネット宅配担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だが、収束に向かって業績が悪くなる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、夜から朝に掛けての来客数が相当悪くなり、今後の見通しはついていない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響もあり、今後のことは皆自分からない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスが収束するまでは、厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルス感染者数の増加傾向が落ち着き、ワクチン接種が始まらなると、状況は変わらない（東京都）。

<input type="checkbox"/>	コンビニ（商品開発担当）	・新型コロナウイルスの感染が落ち着いて、徐々に人が戻ってくることを期待したいが、期待止まりになりそうである。さらに、海外との窓口が開かなければ実習生が入国して入社することもできず、労働面での不安が発生する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・自粛が解除され、人の動きが活発にならないと、衣料品は売れない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（役員）	・2月以降も、緊急事態宣言は延びるだろうし、なかなか出口が見えない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・緊急事態宣言の延長が大きく影響する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・現在、緊急事態宣言再発出により、在宅勤務等に伴う家電製品の販売が上昇傾向にある。今後はその反動があるかもしれないが、テレビの買換え周期による購買が増えることも考えられるので、景気は変わらないと予想している。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（経営企画担当）	・新型コロナウイルス感染状況の推移も、期待される減少傾向には程遠く、この状況が大きく改善する気配はない。ワクチンの普及も遅れるとの見通しがあり、景況感を悪くする要因となっている。打開の方向性が見えてこないため、長期化する見立てに変わる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っているが、販売が余り芳しくない。今年一杯は新型コロナウイルス禍で余り良くないのではないかと。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は、すぐには解消できない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・緊急事態宣言の解除も不透明で、客の購買意欲も業種によって大きく違う。営業時間が短縮されているのに、販売計画や事業計画の変更もなく、スタッフが疲弊している。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響で、人の移動、展示会、イベントができない状態がまだ続くのではないかと。2月以降いろいろなところでワクチンが接種されるようになり、それから半年ほどたてば、人の移動もできるようになってくるので、良くなるのではないかと。あと半年くらいはずっと我慢である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（渉外担当）	・新型コロナウイルスの影響により、先行きが不透明である。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響は依然として甚大ではあるが、自粛疲れやワクチン普及への希望的観測などもあるのか、消費マインドが大きく落ち込んでいる感触はない。今後大きく回復するとまでは思えないが、しばらく現状維持で進んでいくのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・景気は余り良くなく、販売量も全然変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・これ以上悪くなったら日本は終わりである（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（仕入担当）	・新型コロナウイルスの今後の感染状況に左右されるが、現在の景気が2～3か月で良くなるとは思えない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・3か月後も今と同じように変わらない。また、緊急事態宣言が解除されても、当面は客の動きは駄目だと思う。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染防止対策として、緊急事態宣言が今月8日に再発出されている。当社は16日から5店舗中3店舗を休業し、営業時間を短縮して午後8時に閉店、2店舗中1店舗は15～17時までクローズとしている。もちろんアルコール類は午後7時までである。これでは売上が取れるわけではないが、この方がまだマイナスが少ない。このままの状況だと、いつまで会社が持つかわからない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・東京や大阪、札幌といった大都市圏に集中していた新型コロナウイルス感染者が、今や全国に散らばっており、ある程度広まってしまっている。来月以降も自粛が続くようであれば、1月と変わらないような状況が今後も続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・変わらないというより、新型コロナウイルスの感染状況次第なので、どうなるかわからない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・とにかく今が底で、宿泊、宴会、婚礼、レストラン全てにおいて集客が困難で、売上が立たない日が続いている。新型コロナウイルスのワクチン接種も見通しが付いておらず、2～3か月で収束するとは考えられないことから、景気は変わらず悪い状況から抜け出せない。

<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限りは、我々の商売はなかなか成り立っていかない。もうひん死の状態である。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・現状、前年比25%程度で推移している。新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が解除されなければ、Go To Travelキャンペーン一時停止の状況は変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・Go To Travelキャンペーン次第だが、現状ではキャンペーン再開の動きが見えない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・景気の先行きは、ひとえに新型コロナウイルスの収束に掛かっている。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（総務担当）	・マスコミは、新型コロナウイルス感染症がまん延する理由は、政府の行う景気対策が原因と非難しているが、明確な原因が示されない限り、景気の回復は見込めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスのワクチンについて、英国大手製薬会社が最大9000万回分を日本国内で生産する方針だと分かった。今春にも出荷の準備が整う見込みというが、高齢者の接種が始まるのが4月、一般の接種は未定とのことなので、新型コロナウイルスが急速に収束するとは考えにくい。今年一杯は悪いままで推移する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・緊急事態宣言下において、人の動きが全くなくなっている。新型コロナウイルスの感染者数が減る、若しくはワクチンが普及してきて皆が安心しない限り、この状況は続いていく（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・本来であれば春の繁忙期に入るところだが、新型コロナウイルスの変異株による感染拡大の懸念があり、例年どおりの状況には戻らない。客の希望による営業ではさほど影響を感じないが、対面での営業、工事等では、感染の心配をする客が増加傾向にあるので、現状からの変化は余りないとみている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・今の状況のまま変わらないなら、現状維持が続いていく（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響、MNOの新料金プラン発表の影響、いずれもすぐに収束する問題ではない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・緊急事態宣言以降、状況は変わらない。消費意欲が低迷しており、回復にはまだ時間が掛かる見込みである。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、しばらくは同様の状況が続く。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・通信系については、大手携帯事業者から相次いで格安プランが発表され、一定のキャリア間の動きはあると思われる。しかしながら、Web上での手続きが主であることから、自ら判断できる層ではない世帯にどれだけアプローチできるかが重要な局面である。販売網を機能させる事業者が優位に立つと考えられる。
<input type="checkbox"/>	通信会社（局長）	・サービス契約件数の純増数は余り変わらないとみている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・人の動きが回復しない限り、変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経理担当）	・新型コロナウイルス感染者数が減少トレンドに入っているとは判断しにくく、2～3か月後に世の中の動きが変わっているとは想像しにくい。
<input type="checkbox"/>	パチンコ店（経営者）	・緊急事態宣言の再発出後、約3週間近く経過しているが、新型コロナウイルス感染者数の高止まりは続いており、宣言の延長論が取り沙汰され始めている現況下では、まだしばらく景気の回復や改善は期待できない。
<input type="checkbox"/>	その他サービス [福祉輸送]（経営者）	・3か月後という4月頃になるが、その頃までに新型コロナウイルスの感染状況に良い変化が現れるとは余り感じない。そういった意味では、今の悪い状態が続く、あるいは悪化すると思わざるを得ない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・新規の話はないが、現在かかわっている案件は、2～3か月先も続いている。新型コロナウイルスの影響によって大きく左右されることはなさそうである。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・継続中の仕事があるので、年度内は変化はないと考えている。新年度は、新型コロナウイルスの感染状況次第でどうなるのか、全く読めない。

□	設計事務所（所長）	・年始の挨拶等で電話をしても、客には全く会えず、新型コロナウイルス収束の見通しがついてからとの話になるため、予定の見当がつかない（東京都）。
□	設計事務所（職員）	・緊急事態宣言解除の有無にかかわらず、景気動向を大きく左右することはない（東京都）。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、現在の不況は続く。早くワクチンと治療薬が普及しないと景気は戻らない。また、東京オリンピックの影響も大きい。オリンピックが予定どおり開かれることを期待している。
□	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・建材の中でも一部先々の物件情報が見えているが、実需としては大きな期待はできない（東京都）。
▲	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・新型コロナウイルスの収束がまだ見えていない。3～5月の行事がまた中止になってしまう可能性が高いので、売上につながらないのではないかと。
▲	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除されても、客足がすぐに戻るとは思えない。また、客は短時間で買物を済ませる傾向にあり、必要な商品のみ購入して帰るので、客単価も落ち込んだままとする（東京都）。
▲	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言の解除待ちだが、段階的な解除であれば、回復も長引く（東京都）。
▲	百貨店（販売促進担当）	・店頭から、アパレルを始めブランドの撤退も多くなってきていることは事実である。今後の自粛延長の影響は大きい（東京都）。
▲	百貨店（販売促進担当）	・短期的には新型コロナウイルスの影響が大きく、緊急事態宣言から抜け出せない状況下で、外出自粛等が続き、景気が更に冷え込む恐れがある（東京都）。
▲	スーパー（販売担当）	・緊急事態宣言再発出の影響もあり、営業時間短縮などにより、店舗トータルの売上が減少している。この傾向はまだしばらく続く（東京都）。
▲	スーパー（経営者）	・緊急事態宣言が解除されたら元に戻る。
▲	スーパー（経営者）	・1月はまずまずだが、巣籠り需要で伸びていた前年2月と比べると、今年はそこまで全然届きそうもないので、これからは厳しい状況が続く。新型コロナウイルスも少しずつ収束に向かっているが、世の中、他の業種は本当に大変な状況なので、景気はこれからやや悪くなる。
▲	スーパー（経営者）	・食品スーパーマーケットなので、緊急事態宣言が出てから急に販売量が増えている。3月にも同じことが起き、その後は落ち着いたことから、今回も同じような傾向ではないかと。
▲	スーパー（店長）	・消費者には節約志向が依然として根付いており、新型コロナウイルスの影響で厳しい状況に陥る業種も多々あると思われるので、当面は厳しい状況が続く（東京都）。
▲	スーパー（仕入担当）	・前年2月は横浜港に停泊していた大型クルーズ船内で新型コロナウイルス感染者が出て、買いだめ需要が少し始まってきていた時期なので、前年度並みの売上確保は厳しい。
▲	コンビニ（経営者）	・徐々に売上が減少してきている（東京都）。
▲	コンビニ（経営者）	・ここへきて、また時短営業などで仕事が無くなったせいか、応募者が増えている。前回の4～5月もそうだったが、仕事が無くなると応募が増える。期間や日にちなどがはっきりしない学生の応募が特に多い。景気はやはり悪くなっている。
▲	コンビニ（経営者）	・これは仕方のないことだが、やはり夜の集客が減っている。人が外に出て来ないので、売上がかなり落ちており、厳しい状況になってきている。
▲	乗用車販売店（総務担当）	・最需要月の3か月後であるため、新車、中古車、サービスいずれも大幅減少となる。
▲	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・毎月、景気が徐々に悪くなるという状況が今後も続く（東京都）。
▲	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・個々の先入観もあるものの、中途半端な行動規制が続き、将来不安が拭えない状況が継続され、財布のひもが固くなるような気がする（東京都）。
▲	一般レストラン（経営者）	・リモートワークの影響により、周辺オフィスの空室率が上がっている。新型コロナウイルス収束後のオフィス人口減は避けられない（東京都）。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も、国民全体が歩調を合わせ、順次接種していかないと、冬にまた感染拡大が考えられる。景気回復にはまだまだ時間が掛かる（東京都）。

▲	その他飲食〔居酒屋〕 (経営者)	・景気が悪い業種が多くなっているため、今後もこの傾向は続く(東京都)。
▲	都市型ホテル(スタッフ)	・当初は緊急事態宣言は2月7日までの予定であったが、現状では延長も考えられるので、先行きはまだ不安である(東京都)。
▲	タクシー運転手	・やはり新型コロナウイルスの影響がかなり大きく、客も外に出てはいけないという自粛ムードが前月より強くなっている。この先いつまで続くか心配だが、当分は我々の仕事はこのまま右下がりになってしまうだろうと感じている。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響による不況の出口が全く見当たらない。ただ、生活するのに最低限必要な分の売上を必死に維持しようとしている。現在は、将来のための少ない年金を使って生活している(東京都)。
▲	通信会社(社員)	・減収している企業と、業態の変化に対応して業績が悪化していない企業があり、明暗が分かれてきているようである。当社も対応の変化を求められる(東京都)。
▲	通信会社(営業担当)	・新型コロナウイルスの収束が見えないままでは、大幅な状況改善は見込めない。
▲	通信会社(経営企画担当)	・緊急事態宣言の今後の動向によるが、現状が長引けば案件縮小の傾向が続く恐れがある(東京都)。
▲	その他サービス〔保険代理店〕 (経営者)	・新型コロナウイルスの影響で、世の中の風潮に流されて来客数が減少し、売上減少につながるのではないかと。
▲	その他サービス〔学習塾〕 (経営者)	・集客期に向けた宣伝などの動きがなかなか取りにくい。
▲	住宅販売会社(従業員)	・いつまでこの状態が続くのか、出口が見えない限り、客の購買意欲は浮揚しない。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕 (経営者)	・仕事が決まるまでには数か月掛かるため、営業活動ができない現状では、仕事を進めることができない。今後はますます厳しくなるのではないかと危惧している。
×	一般小売店〔家電〕(経営者)	・緊急事態宣言が再発出されてから、家電店は巣籠り需要で良いという話があるようだが、結局は皆大手量販店に行っているような気がする。町の電気店で工事等を伴うような場合、企業相手になるが、どうしても縮小を考えている先が多くて話が進まない(東京都)。
×	一般小売店〔家具〕(経営者)	・今後の景気は、全く良くはならないし、むしろ悪くなる一方だと思われる。自分の生活を守るだけで精一杯で、当店のような耐久消費財に回す余裕はないと思うので、ますます悪くなる(東京都)。
×	一般小売店〔食料雑貨〕 (経営者)	・ソーシャルディスタンスがなくなり、密での商売が可能になれば、ほとんどの商売は成り立たない。
×	一般小売店〔印章〕(経営者)	・経済も非常に大切だとは思いますが、経済を優先すると、新型コロナウイルスがまん延する。収束させるには出歩かないことである。やはり、命を大切にすることを前提に考えて、経済より命を優先すべきではないか。お互いに厳しいが、そのように考えている。
×	一般小売店〔茶〕(営業担当)	・自粛に伴い、パートに勤務時間短縮の協力をしてもらっている。当然ながら、パート収入が減れば買物も減ってしまう。
×	百貨店(販売促進担当)	・東京都の新型コロナウイルス感染状況は高止まりしており、緊急事態宣言解除の兆しも見えない。唯一の希望となっているワクチン接種もめどが立っていないため、更なる悪化が懸念される(東京都)。
×	コンビニ(経営者)	・昼間の客は量販店や大型スーパーに取られ、夜間、特に深夜の来客数大幅減少の状況から抜け出すのはとても困難である。
×	衣料品専門店(経営者)	・2度目の緊急事態宣言発出後は人通りが非常に少なく、厳しい状態で、本当に先が見えない。飲食店にはいろいろな救済があるが、物販店には思うような政策がなかなか届いていないような気がする。この先は本当にどうなるか分からない。何か好転するような良い方法があれば有り難い。物販は特に厳しい。
×	衣料品専門店(店長)	・新型コロナウイルス感染第3波が現実のものとなり、緊急事態宣言が再発出され、行動が自粛されていることから、消費行動も控え気味になっている。さらに、雇用の不安定な人の可処分所得が減ってしまっている。

×	衣料品専門店（営業担当）	・ワクチン、ワクチンと政府は言っているが、実際に新型コロナウイルスのワクチンを接種できるのか。接種して副作用で亡くなる人が多くなったらどうなるのだろう。ロックダウンしないからこうなったのではないか。物販、アパレル関係は本当に大変厳しい。
×	乗用車販売店（店長）	・客の様子から、法人の買い控えや業務縮小などが目に付くようになり、景気悪化が徐々に感じられるようになってきているので、先行きに不安を感じている。
×	乗用車販売店（営業担当）	・景気が良くなるようなきっかけや出来事は特になさそうである（東京都）。
×	住関連専門店（統括）	・新型コロナウイルスが収束する兆しはなく、今のような状態がまだまだ続く。経済もそれほど急には伸びないと思うので、この悪さがまだ3か月以上は続く。
×	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルスがすぐに収束するとは思えず、自粛の傾向が続く。前年はマスク等の感染予防対策需要が拡大したが、今年はそれもないため、とても厳しい1年になる。
×	高級レストラン（経営者）	・当社は県の東端で、東京と隣接している。私鉄の主要駅が最寄り、来店客の多くは私鉄沿線の住民である。新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けているエリアであるため、状況が更に悪くなることが予想される。
×	一般レストラン（経営者）	・恐らくこの先も時短営業が続くそうなので、2～3か月先は最悪の状態になる。かなり売上がなくなっているのが厳しい。
×	一般レストラン（経営者）	・このまま新型コロナウイルスの感染が続き、また営業時間の制限などをされると、飲食店は小さい店から徐々になくなっていく。
×	都市型ホテル（経営者）	・緊急事態宣言が2月7日以降も延長される可能性や、新型コロナウイルスの変異種が海外から入ってきているというニュースも流れており、この先、感染拡大が収束に向かうのが不透明である。また、東京オリンピックも中止という話がにわかに出てきており、そちらの動向も注視しているが、全く良い材料がない。更に悪化するのではないかと、それによる大量倒産、淘汰が起きるのではないかと、業界としては非常に心配している。政府の更なる対策を緊急にお願いしたい。
×	旅行代理店（従業員）	・緊急事態宣言がいつまで続くか見通せない。来月、再来月で社員の半数が解雇となるため、ますます景気が悪くなる。
×	旅行代理店（従業員）	・緊急事態宣言が解除されても、Go To Travelキャンペーンについての対応が不明である（東京都）。
×	タクシー運転手	・駅から降りてくる人はいるが、タクシーに乗る客は少なく、飲み屋街を歩いている人もいない。店からのオーダーもほとんどない、というよりも、そもそも店が開いていない。緊急事態宣言が2月7日で終わっても、当分の間は今の状況が続く。
×	タクシー（団体役員）	・新型コロナウイルスのワクチンが行き渡り、感染が収束しないと、以前のような人出はなかなか期待できない。収束後もすぐに人出が戻るとは考えられない。
×	観光名所（職員）	・新型コロナウイルスの影響で、1月は人出がかなり減っている。2～3か月後は一番の閑散期を迎えるため、今月より悪くなる（東京都）。
×	ゴルフ場（従業員）	・新型コロナウイルスの感染拡大、変異種の検出など、影響はまだまだ続く。また、第3次補正予算にGo Toキャンペーン予算が計上され、感染拡大の原因を作る人と、自粛を要請し罰を与える人が同じという状況は理解できない。
×	ゴルフ場（経理担当）	・景気の浮揚は政府、自治体の新型コロナウイルス感染防止対策の成否に左右される。今般の緊急事態宣言は単なる夜間の飲み会禁止令である。当該宣言以前は、専門家の意見に耳を貸さず、アクセルとブレーキを踏み間違え続けてきた挙げ句、宣言再発出に至ったのであり、国民はもはや政府を信用していない。前回の宣言時と異なり、外出自粛を徹底せず、都心部での人出減少につながっていないことにも表われている。東京オリンピックも今夏開催反対が世論の多数を占める状況で、明るい見通しが立つ要素は皆無である。
×	競輪場（職員）	・施設移転のため、しばらく営業ができなくなる。オープン時期については検討中である。



	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、客の来店頻度が鈍っている。また、近所で新型コロナウイルス騒動があり、大分影響があった。
	×	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・2回目の緊急事態宣言発出により閉鎖している校舎もある。売上が大幅に落ちており、今のところ回復の見込みはない。
	×	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・これ以上悪くなりようがないほど悪いが、緊急事態宣言が解除されないと、心理的には悪くなる。
	×	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスが沈静化しないことには、経済も人間も回っていかない。これから仕事が増える可能性は、今の段階では低いと予想している。
企業 動向 関連  (南関東)	◎	*	*
	○	食料品製造業（経営者）	・緊急事態宣言再発出の影響は、今が一番大きく出ている。今後は妥協点を見いだしながら少しずつ動きが出てくると思うので、若干期待をしている（東京都）。
	○	出版・印刷・同関連産業（所長）	・緊急事態宣言解除後に向けた引き合いが来ており、年度末の繁忙と重なり、動きが出てくると見込んでいる。
	○	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・今月は会社設立関係の注文が多かったが、それ以外にも、店頭で個人の実印や銀行印を注文する客が増えてきている。1人で2、3本注文するとか、孫に作りたいという客もいる（東京都）。
	○	化学工業（総務担当）	・東京オリンピック、パラリンピックはどうなるか分からないが、新型コロナウイルスが収束に向かい、開催できれば、個人消費が上向くのではないかと。国の積極的な感染防止策と経済支援策が早期に奏功することを期待している。2～3か月後になって、今が新型コロナウイルス禍による経済低迷の底だったということになってほしい。
	○	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・新型コロナウイルスワクチンの投入による市場回復が予想される（東京都）。
	○	不動産業（従業員）	・新型コロナウイルス禍ではあるが、前回の緊急事態宣言発出時ほどのパニックはなく、落ち着いて活動の回復を待っている状況である（東京都）。
	○	その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	・業種によると思うが、当社は引き合いも通常どおり増加傾向である。
	□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・3月の年度末までは余り予定がない（東京都）。
	□	化学工業（従業員）	・取引先の話では、大きく増えることはないとのことだが、海外向けは順調である。
	□	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、化粧品容器、特に口紅容器の受注が回復するめどが立たないため、まだしばらくの間は苦戦を強いられそうである。
	□	金属製品製造業（経営者）	・取引先からも先行き不透明との見方が多く、変わらない。
	□	金属製品製造業（経営者）	・得意先も少しは動き出してきているようだが、仕事量が少なく、納期は短いので、売上にならない。価格も安いのでなかなか大変である。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・この先も新型コロナウイルスは収まりそうもない。景気の良い業界と悪い業界がはっきりしてくるのではないかと。悪い業界の方が多いと思うので、日本全体のGDPは下がる（東京都）。
	□	精密機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響と、半導体不足による生産調整が中小にも影を落とし始めそうなので、不安定である。新型コロナウイルスのワクチン供給と効果の確認には、来年一杯掛かる見込みのため、無理な勤務をさせることはできず、経営者は難しいかじ取りをさせられており、不安感しかない。
	□	輸送業（総務担当）	・荷主の国内出荷量が予想より低迷している。今後も現状が続く予想である。
	□	通信業（広報担当）	・新型コロナウイルスの収束が見えない限り、変わらない（東京都）。
	□	金融業（従業員）	・地域の不動産事業者は、これまで新型コロナウイルスの影響を余り感じないという取引先が多かったが、事態が長期化するなかで、弱気な見方が出始めている。かねてからの不動産価格の高騰や大手企業との競争激化に加え、緊急事態宣言の再発出で、経営への影響を懸念しているようである（東京都）。

□	広告代理店（従業員）	・ 今後は、新型コロナウイルスワクチンの接種状況、東京オリンピックの開催有無に左右されそうである。
□	税理士	・ 米中どちらも新型コロナウイルスの影響はあるはずだが、景気は良いようで、日本もその影響を受ける。日本では新型コロナウイルスの影響で、客の店や会社関係がとて悪く、どう持っていくかという事で大変な思いをしている中小企業の経営者ばかりである。今後も悪くなるのではないか（東京都）。
□	社会保険労務士	・ 良くなる要因が見当たらない（東京都）。
□	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・ 緊急事態宣言が解除にならない予想から、先行きの不透明感も根強く、低迷した状態がしばらく続く。
□	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響もあるのか、既存契約の値上げが難航している（東京都）。
□	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・ 新型コロナウイルスのワクチンの状況や、感染収束が不透明であり、卒業アルバム事業や式典などの撮影の仕事も、先行きが見えない（東京都）。
▲	食料品製造業（経営者）	・ 当業界はこれからが一番の繁忙期に入るが、今の状況は変わらず、厳しさが続きそうである。
▲	金属製品製造業（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響が長引く。
▲	一般機械器具製造業（経営者）	・ 取引先が、新規の仕事をうまく受注できていない様子である。加えて、取引先との話のなかで、景気は良くないという話が多いことも理由の1つである。
▲	建設業（営業担当）	・ 新型コロナウイルスの収束が容易に見込めない状況なので、2～3か月先は現状よりやや悪くなる。
▲	金融業（支店長）	・ 現在は飲食業を中心に厳しくなっているが、緊急事態宣言が長引くようであれば、他の業態へも影響が出てきて、一段と悪くなる可能性が高い。
▲	金融業（総務担当）	・ 新型コロナウイルスの収束が見えないと、ほとんどの業種に影響があるため、景気は回復しない（東京都）。
▲	金融業（役員）	・ 新型コロナウイルス感染第3波収束の見通しが立たないことに対する不安感が大きい。各企業では、取引先の生産計画発表会等が中止になり、取引先の業況判断や企業幹部との情報交換ができず、自社の売上増加に結び付ける情報収集に苦慮しているようである。
▲	不動産業（経営者）	・ 何も言うことはない。ただ新型コロナウイルスの収束を願うばかりである（東京都）。
▲	不動産業（総務担当）	・ 全ては新型コロナウイルスの終息にかかっている。出勤率を抑えているテナントのほか、業績の悪化により事務所を解約したいと申し出るテナントが出てきそうで、この先の見通しは暗い（東京都）。
▲	広告代理店（営業担当）	・ 今冬の新型コロナウイルスの感染状況悪化により、消費動向が鈍くなってきており、春以降にそのダメージが表面化しそうである。各社共に宣伝計画の引締めがあるとみている（東京都）。
▲	経営コンサルタント	・ 新型コロナウイルスの今後の状況が不透明である。
▲	税理士	・ 新型コロナウイルスのワクチンを接種したとしても、感染拡大が落ち着くまでには相当の時間が掛かる。株価の高止まりは不思議ではあるが、富裕層が支えているということだろう。新型コロナウイルスが収束するまでは景気の回復は望めない。
▲	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・ 現状の新型コロナウイルスの感染者数を見ていると、緊急事態宣言が解除される見込みは少ないので、もっと仕事が減るのではないか。
▲	その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	・ 新規案件が出てこない。
×	建設業（経営者）	・ 政府の景気対策及び諸対策はちぐはぐで、遅いのではないか。
×	建設業（経営者）	・ 景気は気分であるので、いい加減、盛り上げなければと感じる。
×	建設業（経営者）	・ 出てくる案件が全て競争になり、価格のダンピングになっている。

	×	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルスへの有効な対策が打てず、ワクチン接種実施も先行きが見えない緊急事態宣言下、経営基盤が弱い小規模、零細事業者の体力は限界に達しており、廃業、倒産等の増加による景気の下落が危惧される（東京都）。
	×	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で最悪である（東京都）。
	×	金融業（従業員）	・今のような曖昧な施策下での新型コロナウイルスの感染者数減少では、一般消費者の不安心理を拭い去ることはなかなかできず、ずるずると景気悪化をたどっていくような気がする。緊急事態宣言の延長等をし、経済活動との両立も考えながら、感染拡大の鎮静化に向けた施策を打つことが重要である。
	×	経営コンサルタント	・新型コロナウイルスの影響はまだまだ続くとみられ、厳しさが更に増していくと想定される（東京都）。
	×	その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	・今後の展開で良い話が上がっていない（東京都）。
雇用 関連  (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	・思ったほど雇用に対する新型コロナウイルスの影響は少なく、求人数、求職者数共に堅調に推移している（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・派遣求人数の年計において、下落トレンドから上昇トレンドへと変化しており、予断は許さないものの、回復傾向のまま堅調に推移することが予想される（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・緊急事態宣言後、新規感染者数が減少しており、解除後に改めて企業側も求人活動を活発化すると思われる。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・年度末に向けて、求人数に若干微増の兆しが見受けられる。求人数、求職者数が増加し、派遣就業者数も増加する（東京都）。
	○	求人情報誌制作会社（営業）	・緊急事態宣言、新型コロナウイルスのワクチン次第である。感染状況が改善に向かえば求人数が増えていき、景気も良くなっていく。
	□	人材派遣会社（社員）	・緊急事態宣言が再発出されたこともあり、企業が採用に今以上に積極的になる可能性は低い。
	□	人材派遣会社（社員）	・一番ボリュームのある一般事務職の派遣のみで見ただけの受注は、前年比7割程度と低調である（東京都）。
	□	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルスの影響と、3月決算の企業業績次第のところもあるが、人手が足りない背景から、社員として採用はしないが、臨時での派遣ニーズは底堅いとみている（東京都）。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・東京オリンピック、新型コロナウイルス禍の出口が見えてくるまでは、上向くとは考えにくい（東京都）。
	□	求人情報誌制作会社（広報担当）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスの感染者数が減り、通常の生活ができるようになれば、回復していくのではないかと（東京都）。
	□	民間職業紹介機関（経営者）	・大型イベントの開催は難しく、東京オリンピック開催も危ぶまれている現状では、採用も我慢が続く（東京都）。
	□	民間職業紹介機関（経営者）	・経営者の関心が人の採用にいつていない（東京都）。
	□	民間職業紹介機関（経営者）	・新型コロナウイルス禍で不安定要素はあるものの、販売には大きな不安はなく、安定している。季節的な変動は同様にあるが、大きな心配はない（東京都）。
	□	学校〔大学〕（就職担当）	・現在のところ変化する要素はないが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては変動する可能性がある（東京都）。
	▲	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響が数か月で解消するとは思えない（東京都）。
	▲	人材派遣会社（営業担当）	・2021年3月末で契約満了となる派遣スタッフの数が増加するのではないかと見込んでいる。その反面、新型コロナウイルスのワクチン接種関連の国の動きに伴い、短期派遣スタッフの需要が出てくるとみている。ただし、短期の特需なので、回復に向かっているとは言い難い。
	▲	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・とにかく新規事業の話や、それに伴う増員、新店舗などの話が一切ない。他業種への転換を考えているところなどもあり、提案もしているが、実際は難しい。
▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス禍のなか、緊急事態宣言がまだ解除されていないため、今後の見通しが立たない。	
▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染症の影響により、求人数が前年同月に比べて減少している。今後、感染が収束方向に向かわない場合、求人数が更に減少すると考えられる。	

▲	職業安定所（職員）	・営業時間短縮により、飲食店を中心とした産業で倒産が増えることが予想される（東京都）。
×	人材派遣会社（社員）	・4月の年度替わりを迎え、請負業務受託の仕様変更による減額又は契約終了が増えており、厳しい状況が見えてきている。働く場が減少する一方、スタッフの雇用については契約満了までは賃金を支払う方向であり、収支面では厳しい局面を迎えることが予想される。雇用調整助成金の動向によっては、大きなダメージを受ける可能性がある（東京都）。
×	求人情報誌製作会社（所長）	・見通しが立たない。
×	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス収束の見通しが立たず、感染拡大の懸念が払拭できない状況下では、雇用情勢を見通すことは難しい。